



鳥取 × 観光

フリースタイル 2023

テーマ：観光まちづくりと地域の産業



場所・鳥取短期大学交流センター
・中講義室

日時・8月21日(月) 10時〜12時

講演① 岡野稔さん (株式会社丸十)

「アートは街を活性化する: アートツーリズム」

講演② 石田有作さん (鳥取短期大学)

「観光産業から展開するまちづくり」

学生発表① 「三徳山御幸行列」

学生発表② 「星空舞田植え体験」

学生発表③ 「鳥取民藝スタディツアー」

鳥取×観光フリースタイル 2023

テーマ：観光まちづくりと地域の産業



岡野稔 (おかのみ のる)
[株式会社丸十代表取締役会長]

1946年東京都生まれ。1971年に丸十入社。1981年に代表取締役就任。2018年に代表取締役会長就任。鳥取県経済同友会幹事、倉吉博物館協会会長を務める。2022年にアート事業部を新設。「アートは楽しむもの」をコンセプトに、滅多に見ることのできないアート作品を鑑賞するだけでなく、来館者が何らかの形で体験して楽しむことができるミュージアム「アート格納庫M」を核としたアート事業を展開。



石田有作 (いしだゆうさく)
[鳥取短期大学教授 / アーキヴィジョン広谷スタジオ取締役副所長 / 建築家]

1969年埼玉県生まれ。2006年広谷純弘と共にアーキヴィジョン広谷スタジオを設立。2021年より鳥取短期大学に着任。主な作品に「能作本社・工場」「道の駅雨晴」「レイモンド保育園シリーズ」など。主な受賞歴は、グッドデザイン賞、キッズデザイン賞、日本建築学会北陸建築文化賞、子ども環境学会賞、京都建築賞、富山県建築賞、きのくに建築賞、他多数。

創造的観光人材育成プログラムとは？

鳥取短期大学国際文化交流学科の「創造的観光人材育成プログラム」では、地域の観光産業が求める現場感覚と実践力、そしてポストコロナの観光を創造するクリエイティビティを身につけるために、現場での観光体験やフィールドワークを通じた実践的な教育に取り組んでいます。観光を学ぶには、まず観光の楽しさ、面白さを実感することが大切です。楽しみながら観光を学び、新しい観光の創造にチャレンジしましょう。



*申し込みはこちら ↑ (8月18日まで) ・参加費無料

お問合せ：鳥取短期大学 教務課（創造的観光人材育成プログラム担当）

〒682-8555 鳥取県倉吉市福庭854

TEL 0858-26-9166（教務課） / FAX 0858-26-1813（代表）

HP <https://www.cygnum.ac.jp> / Mail kokusai@cygnum.ac.jp

地域コミュニケーション学科に名称 を変更します！（令和6年度から）

鳥取短期大学国際文化交流学科は令和6年度（2024年度）から地域コミュニケーション学科に名称変更します。地域コミュニケーション学科では、「地域×コミュニケーション」の学びを通じて、変化に対する柔軟な対応力と多文化共生の態度、グローバル化に対応する語学力とチームワークのスキルを養い、地方創生を担う実践的なコミュニケーション力を高めます。



主催 鳥取短期大学